

2012年 11月 29日 (木)

【メディカルテクノおかやま・サロン】

生体情報アンプ“筋電計”を軸とした 製品開発経緯と課題

～ メディエリアサポート企業組合

代表理事 国里光博 ～



～自社オリジナル開発の”筋電計”製品です！

『EMGマスター』”筋電計”部分！

【臨床普及型】

…であるために！！

●現状の市販品と比べて…

安価

100万円をきる価格

小型

手のひらサイズ

軽量

110g(送信機含)

簡易な操作性

万全のノイズ・アーチファクト対策

無線であること



EMGマスターシリーズ

◇基本ユニット◇

USBで
カンタン接続

- 送信器(アンプ内蔵)
W100mm×D61mm×H19mm(110g)
- 受信器(USB内蔵)
W66.5mm×D92mm×H21mm(73g)
- 4ch筋電図アンプ ●波計表示ソフト ●電極ケーブル(2本)

基本ユニット
販売価格 ▶ **997,500円(税込)**

単なる“計測器”のレベルではない…

**“医療機器”
であること**

『キャッチコピー』あり

静から動へ、量から質へ！

リハビリテーション（理学療法）の領域では初めて

日常生活動作

動的評価（等張性収縮）

45年以上
解析法が無

積分筋電図



wavelet
周波数解析

量的
評価

質的
評価

積分筋電図



FFT周波数解析

静的評価（等尺性収縮）

《開発の要素がまだまだ…》

簡単装着



簡単測定

“質”
の向上

簡単
結果表示



信頼

客観的説明

安心・理解



客観的経過説明

的確な診断・指針

事業化／効果の適用



・・・今後、ますますの高齢化社会に入ろうとしているわが国において、当社の筋電図解析システムのさらなる機能向上は①医療分野、②保健福祉分野、③スポーツ分野、さらには④各研究分野でも幅広く活用できる可能性を秘めており、時代のニーズに即したものであると・・・確信しています。